

**製品名:** EP300 マウスモノクローナル抗体

**カタログ番号:** AMM80680

研究使用のみ

## 概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	/

## 抗原情報

遺伝子名	EP300
別名	p300; KAT3B
遺伝子 ID	2033.0
SwissProt ID	Q09472
免疫原	大腸菌で発現した EP300 の精製された組み換え断片。

## 背景

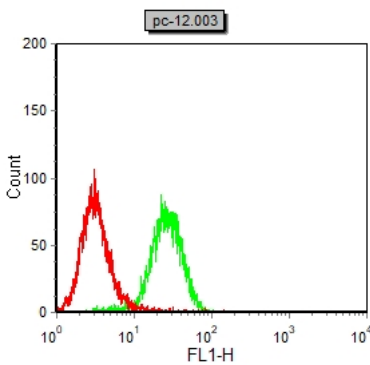
EP300: E1A 結合タンパク質 p300。この遺伝子は、アデノウイルス E1A 関連細胞性 p300 転写共活性化タンパク質をコードする。ヒストンアセチルトランスフェラーゼとして機能し、クロマチンリモデリングを介して転写を制御し、細胞増殖および分化過程におい

て重要である。リン酸化 CREB タンパク質に特異的に結合することで、cAMP 遺伝子の制御を媒介する。この遺伝子は HIF1A (低酸素誘導因子 1 $\alpha$ ) の共活性化因子としても同定されており、VEGF などの低酸素誘導性遺伝子の刺激に関与する。この遺伝子の欠陥はルビンスタイン・ティビ症候群の原因の一つであり、上皮癌にも関与している可能性がある。

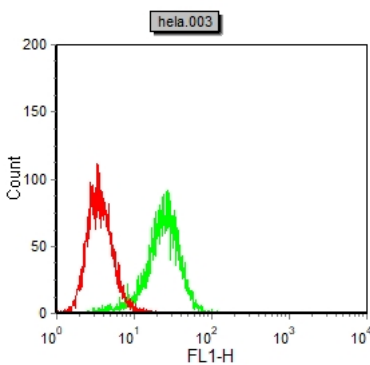
## 研究分野

TGF- $\beta$  シグナル伝達経路

## 画像データ



EP300 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した PC-12 細胞のフローサイトメトリー分析。



EP300 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。